

島根大学地質学研究報告 Geological Reports of Shimane University

編集規約

1. 本研究報告は本学理学部地質学教室において、年1回発行する。
2. 本研究報告には、教室構成員（地質学科学生を含む）、本学地質学科卒業生および特に編集委員会が認めた者は投稿することができる。ただし、学生については、教室教官1名以上の推薦を必要とする。
3. 編集委員は地質学教室教官から4名を選出する。その任期は2年とし、1年ごとに半数を改選する。
4. 本研究報告の内容は、論説（article）、研究短報文（short note）、資料・解説（review）など、広い意味の地質学に関連するものとし、資料・解説では学説などのほかに、鉱物・岩石・化石・地誌などを紹介・解説したものとする。
5. 執筆者は次項の投稿要領に従うものとする。
6. 投稿原稿の掲載の可否については、編集委員会が審査し、決定する。
7. 別刷は50部を教室経費から負担する。

投稿要領

1. 和文原稿の刷り上がり1ページは、2,112字（B5版、8ポ、2段組）として編集するので、できるだけ所定
の原稿用紙（24字×22行、4枚で1ページ）を使用する。
2. 原稿（論説、研究短報文、資料・解説）には、表題の英訳と著者名のローマ字書きを添える。
3. 本文の章一節一項目に相当する見出し行間などは次の例に従う。
（章）見出しをつけず2行分をとる。位置は中央。
（節）1、2……とし、1行分をとる。位置は左端。
（項）(1)、(2)……とし、行をかえず書き出し1字あける。
（目）a、b……とし、行をかえず、左端。
4. 原稿は口語体・現代かなづかいを用い、なるべく常用漢字を使用する。
5. 数字・アルファベット（小文字）は1マス2字、mm、%、（、）、：などは1字分とする。
6. 字体指定は次の要領に従い、著者が行う。
イタリック体（生物化石学名、など）：赤で1本の下線
小キャピタル体：赤で2本の下線
ゴシック体：赤で波形下線
7. 和文原稿には英文アブストラクトを添付する。アブストラクトはダブルスペースでタイプライトする。
8. 図・表・写真は縮尺を○○cm×○○cmと指定する。また、図・表の大きさは原則として刷り上がり最大1
ページ大（版面のサイズは14.5cm×20cm）とする。
9. 図・表の説明文は別の原稿用紙に書き、また、図・表・写真の挿入位置を本文原稿用紙の右側欄外に赤字で
指定する。
10. 引用文献は本文末に一括して著者名のアルファベット順、同一著者のものは年代順に配列し、書式は地質学
雑誌のそれにならうようにする。
11. 欧文原稿は原則として論説・研究短報文に限るものとし、原稿は著者の責任において完全を期する。
12. 欧文原稿は厚手白紙のタイプ用紙を用い、ダブルスペースでタイプライトする。
13. 欧文原稿の場合は末尾に400字以内の和文要約を必ず添える。これらの事項のほかは、和文原稿の要領に従う
こととする。